

KITAKYUSHU

タウンミーティング



2018年10月10日

北九州市 市民文化スポーツ局
国際スポーツ大会推進室



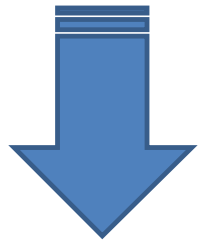
1. スポーツを取り巻く現状と課題
2. 基本理念と目指す姿（目標）
3. 国際スポーツ大会等誘致の取り組み
4. 国際スポーツ大会の開催実績
5. 今後の予定

スポーツを取り巻く現状と課題



ラグビー
ワールドカップ2019

2020年東京オリンピック・
パラリンピック競技大会



開催決定等により、
国民のスポーツに対する関心が大きく高まっている。

大規模国際大会の開催を契機に、

- 選手の指導・育成
- 参加国の事前キャンプ地
- 文化プログラム
- 聖火リレー 等

大会に協力・参画することで、大会を通じた一大ムーブメントを起こす。

スポーツ振興
だけでなく、
まちのにぎわい・
活性化に繋げていく
ことが重要

北九州市スポーツ振興計画（平成28年9月改定）

政策 Ⅲ

スポーツによるまちの活性化

基本施策

主な取組事業

Ⅲ-1

「みる」スポーツの機会創出

- **拡充** 国際的・全国的スポーツ大会等の積極的な誘致・開催
- 市民のスポーツ観戦の機会の創出
- 北九州マラソンの開催

Ⅲ-2

新規
オリンピック・パラリンピック等への協力・参画を契機としたスポーツの振興

- オリンピック・パラリンピック等キャンプ地の誘致
- オリンピック・パラリンピック等のムーブメントの推進
- オリンピック・パラリンピック等を契機とした国際交流の推進など

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

「みる」スポーツの機会創出

★国際的・全国的スポーツ大会等の積極的な誘致・開催



知名度
向上

イメージ
アップ

スポーツ
振興

集客力
向上

バックグラ
ウンド醸成

オリンピック・パラリンピック等への協力・参画を契機としたスポーツの振興

- ☆オリンピック・パラリンピック等のムーブメントの推進
- ☆オリンピック・パラリンピック等キャンプ地の誘致
- ☆オリンピック・パラリンピックを契機とした国際交流の推進
- ☆オリンピックを活用したスポーツイベントや講習会の開催



H28.12 JOCとのパートナー都市協定

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

ラグビーワールドカップキャンプ地誘致



ラグビー・ウェールズ代表チームの誘致経緯

【Jリーグベストピッチ賞に選ばれたフィールドコンディションなどが高評価】



2016年5月

ウェールズラグビー協会（WRU）に対して
北九州市のスポーツ施設の視察を提案



2016年9月

ウェールズ代表チームマネージャーが
市内スポーツ施設等を視察



2016年11月

WRU会長と北九州市長との間で

「事前キャンプに関する覚書」を締結

2017年7月

WRUほか関係団体と**今後の
交流計画等**について協議

2018年7月

「公認キャンプ地」に正式決定



国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

ラグビーワールドカップキャンプ地誘致



ラグビー・ウェールズ代表チームの紹介

【レッドドラゴンの愛称で親しまれ武骨なFWとランニングスタイルが伝統】

世界ランキング (2018年9月現在)	
1	ニュージーランド
2	アイルランド
3	ウェールズ
4	イングランド
5	オーストラリア
6	スコットランド
7	南アフリカ
8	フランス
9	アルゼンチン
10	フィジー
11	日本

ワールドカップ成績	
1987	3位
1991	プール予選敗退
1995	プール予選敗退
1999	ベスト8
2003	ベスト8
2007	プール予選敗退
2011	4位
2015	ベスト8

- ・ウェールズ国旗にもあしらわれている「レッドドラゴン」
- ・ホームはプリンシパリティ・スタジアム（約7.5万人収容）
- ・素早く展開するラグビーを得意とする



エンブレムはスリーフェザース
(三枚の羽根)

ラグビーが人々の生活に根付き文化の一部と
なっているラグビー大国

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

ラグビーワールドカップキャンプ地誘致



ラグビーウェールズ交流プログラム in 北九州

RWC開幕1年前から3度の交流プログラムを展開

1年前

第1回 ラグビーウェールズ 交流プログラム in 北九州

2018 (H30) 年8月1日～5日

本地域とWRUのパートナーシップ
とレガシープログラムの開始

WRUからの提供プログラム

- ① 子ども対象のラグビークリニック
 - ② コーチング研修
 - ③ 審判研修
 - ④ チャリティプログラム
- +
- ⑤ 地域での盛上げ機運醸成のためのWRUと市民との交流イベント (わっしょい参加)

半年前

第2回 ラグビーウェールズ 交流プログラム in 北九州

2019 (H31) 年3月下旬頃

両者の関係を更に深めること及び
地域のコーチ・審判の更なるスキル
アップの機会の提供

WRUからの提供プログラム

→ 左記①～⑤のプログラムを
バージョンアップして展開

RWC開幕前

第3回 ラグビーウェールズ 交流プログラム in 北九州

2019 (H31) 年9月中旬頃

両者のパートナーシップをお祝いす
るとともに市民が代表チームに会
い相互の友好を深める機会創出

WRUからの提供プログラム

→ 左記①～④のプログラムを
バージョンアップして展開

+

- ⑤ 市民とのフェスの実施
- ⑥ 代表チームの公開練習
- ⑦ 代表選手を地元学校に派遣
- ⑧ 代表選手がスポンサー企業及びその顧客と面会
- ⑥ ガラディナー (パーティー)

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

ラグビーワールドカップキャンプ地誘致



ラグビーウェールズ交流プログラム in 北九州

【第1回交流プログラム（H30.8.1～8.5）の様子】



国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致



タイ王国へのキャンプ地誘致活動を展開



タイ工業団地公社及び工業省工場局と覚書締結



国家経済社会開発委員会との協力合意



学術・学生交流協定締結
(北九州市立大学-タマサート大学)

<ホストタウン登録>

H28.1

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて国が推進するホストタウンにタイを相手国として申請し、第1次登録で登録。



タイ王国スポーツ公社と「スポーツ連携及び交流に関する覚書」締結 (H28.6.23)

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致



タイ王国との交流計画

2016年～（大会開催前）

2020年～（大会中）

2020年～（大会開催後）

知る・
理解する

応援する
連携を深
める

交流事業を
定着させる

- スポーツ担当と事業計画協議
 - スポーツ交流シンポジウム
 - サッカー交流大会
 - トップアスリート交流
 - 大学連携
 - スポーツイベント参加交流
 - スポーツ競技紹介イベント
 - 文化交流
 - 施設改修
- など

- 事前合宿の受入れ
- タイ選手との交流

- アフターオリンピック事業

交流を継続的に実施

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致



タイ王国とのスポーツに関する国際交流



2016.6.19~28 / 2018.6.5~19
卓球ジュニアチーム強化合宿



スポーツ研修

文化研修
(若松五平太ばやし)



2016.10. 8~22/2017.10.14~24
小中学生向け研修



2016.6.26 / 2017.7.16
パラ・パワーリフティング・ジャパンカップへの
選手団招聘



2017.2.19/2018.2.18
北九州マラソンへのタイ選手招聘

国際スポーツ大会等の誘致の取り組み

オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致



タイ王国 卓球・テコンドーのキャンプ地決定

卓球



H29.7
タイ王国卓球協会とキャンプ実施に
関する覚書締結

テコンドー



H30.5
タイ王国テコンドー協会とキャンプ
実施に関する覚書締結

国際スポーツ大会の開催実績



パラ・パワーリフティング



2016年6月ジャパンカップ



2017年7月ジャパンカップ

パラ・パワーリフティングとは、

- ・ 下肢に障がいのある選手によるベンチプレス競技
- ・ 障がい別のクラス分けはなく体重の区分だけで戦う腕力だけの勝負が魅力の競技
- ・ パラリンピックの正式種目



2018年9月

ワールドパラ・パワーリフティングアジア-オセアニアオープン選手権大会

- ・ パラ・パワーリフティングの国際大会としては、**日本初開催!**
- ・ 世界約30の国・地域から、約230名のトップアスリートが出場
- ・ 数多くの世界記録が更新された

国際スポーツ大会の開催実績



ラグビー



JAPAN RUGBY DREAM MATCH(H29.2)

- ・ ミクニワールドスタジアム北九州のオープニングイベント
- ・ 世界最高峰のラグビーリーグ「スーパーラグビー」に参戦しているサンウルブズと国内最高峰のラグビーリーグ「トップリーグ」オールスターズの試合。
- ・ 北九州市出身の山田章仁選手も出場



HSBCワールドラグビー女子セブンズシリーズ北九州大会(H29.4, H30.4)

- ・ 女子7人制ラグビーの国際大会で**国内初開催!**
- ・ 11ヶ国のアチームと1ヶ国の招待チームで実施
- ・ ジャカルタで開催されたアジア大会で金メダルを獲得北九州市出身の長田いろは選手も日本代表で活躍中
- ・ 来年も北九州市での開催が決定! (H31.4.20~21)

国際スポーツ大会の開催実績



ダンススポーツ、卓球



世界ダンススポーツ選手権ユース・スタンダード2016 (H28.7)

- ・会場：北九州市立総合体育館
- ・ダンススポーツにおける、ユース・スタンダード部門（16～18歳）の世界最高峰の大会
- ・ **日本初開催！**
- ・世界37ヶ国・地域から62組の選手が参加



ITTFワールドツアー卓球ジャパンオープン荻村杯 (H30.6)

- ・会場：北九州市立総合体育館
- ・1996年以来、22年ぶりに荻村杯を北九州市で開催
- ・男子シングルスで、「張本智和選手」が優勝
- ・女子シングルスで、「伊藤美誠選手」が優勝

国際スポーツ大会の開催実績



国際車椅子バスケットボール



第14回北九州チャンピオンズカップ国際車椅子バスケットボール大会(H29.11)

- ・会場：北九州市立総合体育館
- ・出場国：カナダ、オランダ、大韓民国、日本
- ・**平成14年から毎年開催！**
- ・日本が昨年に引き続き優勝（全勝）
- ・「第19回全日本ブロック選抜車椅子バスケットボール」、「第12回北九州市小学生車椅子バスケットボール大会」も同時開催。

【学校交流会】

参加する選手たちが、小中学校を訪問し、児童・生徒との交流会に参加し、スポーツを通じて、障がいのある人たちへの理解や国際理解を深めた。



第15回北九州チャンピオンズカップ
国際車いすバスケットボール大会

2018
11/16(金)～18(日)

今年も北九州市立総合体育館にて、日本に加え、カナダ・オランダ・タイの参加で開催！！

国際スポーツ大会の開催実績



国際スポーツ大会等を通じた交流実績

～未来の担い手を育てる～

パラ・パワーリフティング体験会 (H29.9、H30.7)



女子セブンス代表選手による学校交流事業 (H30.4)



ウェールズによる出前授業 (H30.1)



タイユース選手との合同練習 (H30.6)



国際スポーツ大会の開催実績



国際スポーツ大会等を通じたPR実績

～スポーツを通じて本市を世界に発信～

SNSで世界各国へ配信！
ワールドラグビー女子セブンズシリーズ（H30.4）

**World Rugbyの公式アカウントにて
世界中に配信！**
各国代表等によるSNSでも配信多数

Instagram
(89万人)



Facebook
(63万人)



Twitter
(33万人)



北九州市特命大使

本市ゆかりのアスリートに、ふるさと北九州市の顔として活躍していただき、好感度や知名度の向上を図る制度！

～オリンピック金メダル有力候補～
女子レスリング 入江ゆき選手
北九州市スポーツ大使委嘱
(平成30年7月21日)



今後の予定



2018オリンピックデーラン



- 【日 程】平成30年12月1日(土)
- 【会 場】北九州学術研究都市 運動場及体育館
- 【定 員】1,000名(予定)
- 【参加料】無料
- 【参加オリンピック・ムーブメントアンバサダー】
 - ・小塚 崇彦さん(フィギュアスケート)
 - ・宮下 純一さん(競泳)

第2回ラグビー ウェールズ交流プログラム



- 【日 程】平成31年3月下旬
- 【会 場】ミクニワールドスタジアム北九州他
- 【内 容】
 - 子どもたちへのラグビー教室
 - コーチ・審判研修
 - トークショーや市民交流イベント
 - 市内企業や観光スポットの訪問 等

今後の予定



2018年7月24日

「フェドカップ(女子テニスの国別対抗戦)」の北九州開催が決定！

大会名称

フェドカップbyBNPパリバ2019
ワールドグループ2部1回戦「日本対スペイン」

大会日程

2019年2月9日(土)～10日(日)

大会会場

北九州市立総合体育館
(北九州市八幡東区八王寺町4番1号)

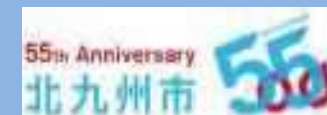
試合フォーマット

1日目：シングルス2試合
2日目：シングルス2試合、ダブルス1試合



**大坂なおみ選手等、
世界トップクラスで活躍する選手の出場
が期待される！**

今後の予定



2018年10月4日

「HSBCワールドラグビー女子セブンズシリーズ」の 北九州開催が決定！

大会名称

HSBCワールドラグビー女子セブンズシリーズ
第4戦 北九州大会

大会日程

2019年4月20日(土)～21日(日)

大会会場

ミクニワールドスタジアム北九州

参加チーム (12チーム)

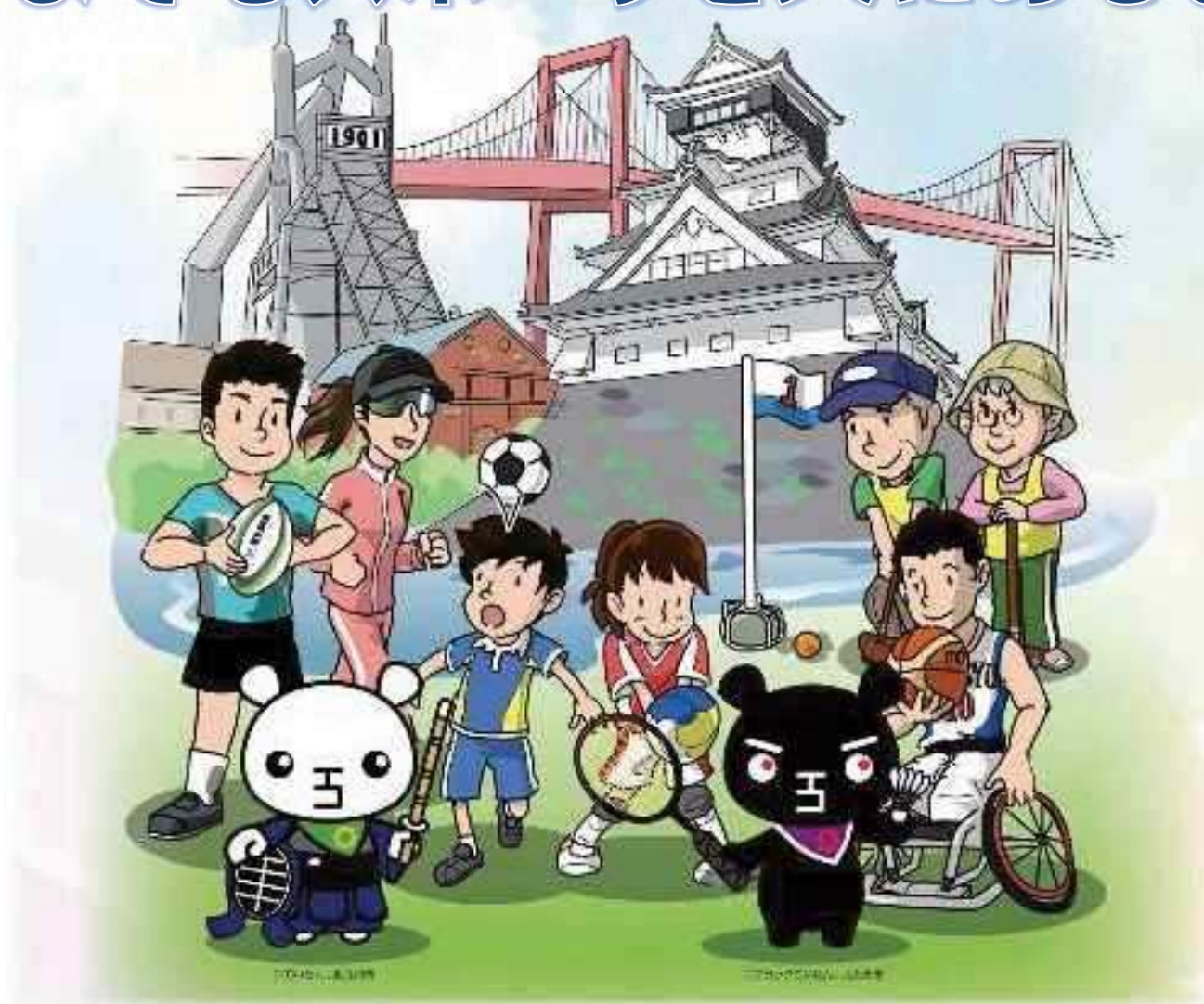
オーストラリア、カナダ、中国、イングランド、フィジー、
フランス、アイルランド、ニュージーランド、ロシア、ス
페인、アメリカ、招待チーム (未定)

北九州市での開催は、3年連続3度目！
～あの興奮を再び北九州市で～



いつまでもスポーツと共にあるまちへ

55th Anniversary
北九州市 55



北九州市 市民文化スポーツ局 国際スポーツ大会推進室
連絡先 (093) 582-2411